

特集

古くて新しい学習心理学

心理学を学んだことがあるなら古典的条件づけやオペラント条件づけについて必ず知っていると思います。学習スケジュールなど、もっと詳しいことを知っている人もいるでしょう。これらの用語は学習心理学で取り上げられるものです。

学習心理学は、誰もが触れた事があるにもかかわらず、その中身にはなかなかややこしいところがあります。講義で学ぶと少々とっつきにくく感じる（感じた）人も多いかもしれません。取り上げる内容も何十年（なかには百年以上）も前の話が多く、このような状況から、学習心理学を心理学史に登場する古い化石のような分野と考える人もいるかもしれません。

しかし実は、（当然ながら）学習心理学は現在も発展を遂げている分野です。しかも現実場面への応用も心理学の中では群を抜いて幅広く、偏見・差別などの社会的現象、人工知能、いま流行の機械学習にまでその守備範囲を広げています。皆さんの学習心理学に対するイメージが刷新されることを期待して、今回の特集ではそんな古くて新しい学習心理学を紹介します。

(大久保街亜)